



玉川学園から新しい国際的な学習 国際バカロレア (IB) クラスへつなげる準備教育

文部科学省「教育課程特例校」申請予定

3歳と6歳から始まる日本語と英語のバイリンガルプログラム

玉川学園「BLES (プレス)」スタート

“Bilingual Elementary School” 2016年4月開設予定

玉川学園では、2016年4月より「小学1年生から BLES (プレス) クラス」を、「3歳から BLES クラスの準備教育として BLES-Kinder (BLES-K) プログラム」をスタート (予定) します。

玉川学園 BLES では、幼稚園・小学校段階でのバイリンガル教育を行い、日本語と英語の両方を身に付け、国際社会で必要な学力と資質を育てることを目標に展開していきます。そして玉川学園で導入している国際バカロレア (IB) クラスへ、6年生※1 から MYP をスタートするための十分な準備教育を行い、国際化する大学進学への起点としていきます。

※1 現在、MYP は7年生から実施。2021年度から6年生での MYP を開始する予定。

1) 日本語と英語による読み・書き・計算 (日本語での教育も充実)

理科、音楽、英語、情報は主に英語で指導しますが、国語、社会、礼拝は日本語で指導します。それ以外は、日本語と英語の両方での指導を行います。

2) 目標とする英語の習得レベル

BLES の課程を修了した児童は、文部科学省の定める学習指導要領の各教科の目標を達成します。英語で行う授業は全体の約7割程度とし、英語力は CEFR※1 の B1 程度 (英検 2 級、TOEFL iBT®57~86 相当) を目標としています。

※1 CEFR (Common European Framework of Reference for Languages の略称) とは、語学のコミュニケーション能力別のレベルを示す国際標準規格

3) 延長教育プログラム (Extended School)

放課後は延長教育プログラム (有料) として、学内の施設を利用し、玉川大学の教員や学生、プロサッカーチームのスタッフ等の指導のもと水泳、音楽教室、サッカー等 (講座については計画) の活動を選択できます。また、学習サポート (SH: Study Hall) として、学習習慣を付けさせるための宿題の指導も学校で行います。

3歳から始まる
BLES-K プログラム

小学1年生から始まる
BLES クラス

国際バカロレア (IB) クラスから世界へ

IB は世界の大学へのパスポート

日本語と英語による「読み・書き・計算」

【取材に関するお問い合わせ】

学校法人 玉川学園キャンパス インフォメーション センター
TEL : 042-739-8710 FAX : 042-739-8723
E-mail : pr@tamagawa.ac.jp
〒194-8610 東京都町田市玉川学園 6-1-1

【内容に関するお問い合わせ】

玉川学園 学園入試広報課
TEL : 042-739-8931 FAX : 042-739-8929
E-mail : k12admit@tamagawa.ed.jp
〒194-8610 東京都町田市玉川学園 6-1-1

参 考 資 料

玉川学園 BLES 参考ホームページ

<http://www.tamagawa.jp/>

A. 国際バカロレア (IB) とは

国際バカロレア (IB) とは、国際バカロレア機構 (IBO) が提供する国際的に通用する大学入学資格を付与するための国際基準によるプログラムで、知識の修得だけでなく、社会から求められている問題解決力や論理力などを身につけることを目的としています。

3 歳～12 歳を対象とした PYP (Primary Years Programme)、11 歳～16 歳を対象とした MYP (Middle Years Programme)、高等学校の最終 2 学年を対象とした DP (Diploma Programme) があります。

B. 玉川学園での国際バカロレア (IB) 導入

玉川学園は 2007 年 4 月より IB の教育プログラムを取り入れています。2009 年 3 月に MYP の認定、2010 年 7 月に DP の認定を受け、IB スクールとしての教育活動を展開しています。

C. 日本における国際バカロレア (IB) 認定校 ※平成 26 年 12 月 1 日現在

日本における学校教育法第 1 条に規定されている学校で、国際バカロレア (IB) 認定校は 7 校と なっています。

※玉川学園中学部・高等部 (本学)、ぐんま国際アカデミー (群馬県)、東京学芸大学附属国際中等教育学校 (東京都)、加藤学園暁秀高等学校・中学校 (静岡県)、立命館宇治中学校・高等学校 (京都府)、AICJ 中学・高等学校 (広島県)、リンデンホールスクール中高学部 (福岡県)

D. わが国の動き：国際バカロレア (IB) 認定校の大幅な増加を目指す

21 世紀進展し続ける社会と求められる人材が変化し、グローバル人材の育成への取組は必須となっています。文部科学省の指導のもと、国内の国際バカロレア (IB) の設定校等を、**2018 年度までに 200 校**【高校相当のディプロマプログラム (DP)】を大幅に増加させる目標を掲げています。

※平成 25 年 6 月閣議決定「日本再興戦略」

E. 日本で初めて、IB 教員・IB 研究者の資格が取得できる「IB 研究コース」を玉川大学大学院修士課程に開設 (平成 26 年 4 月スタート)

IB の教育はこれまでの教師主導の学校教育と全く異なり、教師は生徒の学習を支援する立場となります。そのため、これまでの日本の教育と理念が全く異なり、IB プログラムで教える教師の養成が重要視されてきました。また 2018 年度までに 200 校の増加を目的とした場合には、IB を指導する教員の不足も懸念されます。

玉川大学大学院では、国際バカロレア機構から認定を得て、平成 26 年 4 月から玉川大学大学院に IB 研究コースを開設。所定の単位を修得することによって、IB 教員資格が得られます。